
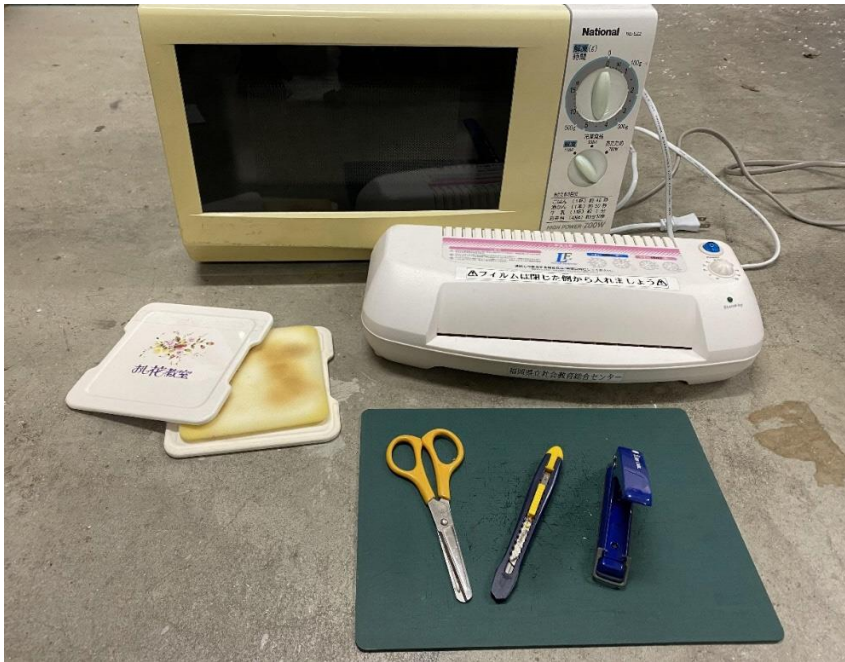


## C-6 しおりづくり（押し花パウチ）

概要	四季折々の草花を使うことによって、季節を感じ、その良さを生かしながら、思い思いのしおりをつくる活動					
ねらい	自然に親しむ	仲間づくり・協調性	課題克服・達成感	 HP 詳細へ		
	◎		○			
	歴史文化に親しむ	知識	創意・工夫			
			◎			
条件	場所	所外(押し花採取)→実習室、美術室 等		対象	小学生以上	
	時間	およそ1～2時間程度		人数	100名程度	
	時期	通年		天候	全天候実施可能	
	料金	ラミネートフィルム はがきサイズ1枚50円、定期券サイズ1枚40円 ※ごみ袋のない団体は、ご購入ください。小100円・大150円				
準備物	センターが貸し出しできるもの			団体が準備するもの（共通）		
	<input type="checkbox"/> はさみ <input type="checkbox"/> カッター <input type="checkbox"/> 押し花製作器 <input type="checkbox"/> ラミネーター <input type="checkbox"/> 電子レンジ <input type="checkbox"/> パンチ（一穴） <input type="checkbox"/> カッターマット			<input type="checkbox"/> 教材代（必要に応じて） <input type="checkbox"/> しおりにはさむもの（自然物等） <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 台紙（色紙） <input type="checkbox"/> リボン <input type="checkbox"/> ごみ袋		
展開	1 事前（当日までの準備）					
	(1) 押し花、しおりの作り方、活動の流れを確認する。 （職員との打合せ、相談、随時受付あり） (2) 材料、道具等の準備をする。（購入計画など） (3) 採取予定地の事前踏査（下見）を行い、素材採集の準備をする。					
	2 活動（当日の流れ） (1) 材料の採集について、作り方の手順について、諸注意（安全面、制限時間、集合場所等）の説明 → 内容に応じて、センター職員が行うことができます。（要相談） (2) 「しおりづくり（押し花）」の実施（基本的な流れ） → 各団体が行います ①裏山や施設周辺で、素材採集をする。 ※事前に行ったフィールド活動中に採取しておくことも可能。厚みのある草花はラミネーターを通らないので、注意が必要。 ②大きさを整え、押し花製作器にはさみ、電子レンジで加熱する。 ③台紙に押し花を貼ったり、周りに好きな絵や文字を描いたりする。 ④台紙をラミネートフィルムにはさみ、ラミネーター差し込む。 ⑤出来上がったカードにパンチで穴を開け、リボンをつける。					
3 事後（片付け） (1) 不要なものや用具を片付け、活動場所を清掃する。 (2) お互いの作品を鑑賞し合い、褒め合ったり作品作りについて振り返ったりする。 (3) 用具の返却、終了の報告						
実施の留意点	○ 材料や用具等は、基本的に実施団体でご準備ください。上記、貸出物品については数に限りがありますので、ご相談ください。 ○ 貸出道具等の使用については、使用方法を守って大切に扱ってください。 ○ 季節によって採集できない自然素材もあります。また、山や森の草木をむやみに折ったり切ったりしないでください。					

C-6 しおりづくり資料



〈貸出物品〉  
 押し花制作器：4台  
 ラミネーター：2台  
 電子レンジ：1台  
 一つ穴パンチ：8個  
 はさみ：33本  
 カッター：29本  
 カッターマット：153枚

※貸出数には限りがございます。

